

「円頓寺オンライン商店街」プロジェクト

事業実施主体：円頓寺商店街振興組合
事業実施箇所：愛知県名古屋市西区
商店街店舗数：30店舗

- JR名古屋駅の徒歩圏内に位置しアクセスが良い。また、名古屋で最も古い商店街の一つと言われており、明治創業の老舗店が多く残る一方で、個性的な新しい店舗も増えつつある。
- 消費者にオンラインで商店街の店舗を巡ってもらい、各店舗の商品を販売したり、イベントや店舗に関する情報をプッシュ型で発信できる、モール型のECサイト（バーチャル商店街）を開設する。
- 新しい生活様式に対応した、新たな商店街の楽しみ方を消費者へ提供していく。

背景・課題

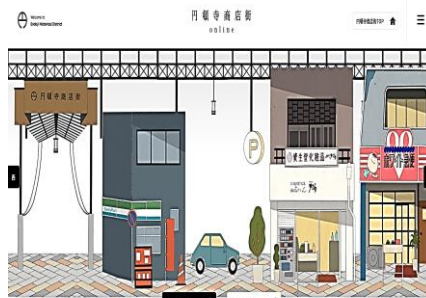
- ✓ 新型コロナウイルス感染症の拡大により、来街客は大きく減少。各種イベントも中止になったことで、日常の売上げだけでなく、イベント時の特需も見込めない状況が続いている。
- ✓ 自粛生活の長期化や新しい生活様式の浸透に合わせた、顧客や売上の確保が必要となっているが、各店舗の努力だけでは抜本的な対策をとることができていない。

取組内容

- ✓ ECサイト（バーチャル商店街）において、インターネット上で商店街の個店をめぐる仕組みや、各店主の顔や商品を発信するページを設ける。
- ✓ サイトの利用者を会員化することで、プッシュ型で定期的な情報や特典を提供できる仕組みを構築する。

見込まれる効果等

- ✓ これまでなかったインターネット上でのPRやオンライン商店街の開設によって、様々な個性を持つ店舗が集まった商店街の魅力を、消費者に知ってもらい、商店街への認知や興味を喚起し、来街者や消費の増加につなげる。
- ✓ ECサイトの利用を会員制にし、会員情報をもとにユーザーへこまめな情報発信をおこなうことで、商店街へのリピーター化、ファン化（＝常連化）を図る。



カブキカフェの名古屋山三郎一座→

←オンライン円頓寺商店街

